



Gikai-plus かしわ

かしわ市議会だより

令和4年第3回定例会号



「議会プラスかしわ」は、「見やすく・わかりやすく・読みやすく」という3つをプラスしたいという思いを込めたロゴマークです。

9月定例会の議案をピックアップ	▶ P.2
質疑並びに一般質問	▶ P.3
各委員会の構成	▶ P.7
新正副議長を選出など	▶ P.8

補正予算を可決

物価高騰への支援に31億円

子ども・非課税世帯等・事業者(福祉・農業・交通等)へ



(写真はイメージ)

9月定例会では、市長より4年度補正予算案が示され、多くの議員から質疑がありました。ここでは、可決した補正予算の中から原油価格・物価高騰に対する緊急支援について取り上げます。

補正予算 PickUp 1

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

事業費 23億2,109万円

電力・ガス・食料品などの価格が高騰したことによる負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対して1世帯当たり5万円の現金を支給します。



補正予算 PickUp 2

介護・障害福祉サービス、保育園・幼稚園事業者向け物価高騰対策支援助成金

事業費 2億6,736万円

物価高騰の影響を受けている食材費・光熱水費・燃料費について、利用者に安定したサービスを提供できるよう、介護・障害福祉サービスや保育園・幼稚園等の事業者に対して助成金を支給します。

補正予算 PickUp 3

肥料価格等高騰対策支援

事業費 8,000万円

原油価格高騰等の影響により、肥料をはじめとする生産資材の高騰が続いていることから、農業者(市内販売農家)の負担軽減を図るための支援金を給付します。

補正予算 PickUp 4

子どもの学び応援事業

事業費 3億9,000万円

物価高騰等で家計が苦しい中でも子ども達が豊かな教養を育むことができるよう、18歳以下のお子様全員に、自宅学習等で使用できる図書カード(5,000円/人)を配付します。

こんな質疑がありました。教育民生委員会

Q 対象者の基準日はいつか。また、その理由は。
A 基準日は本年の9月2日として考えている。その後、年明け2月末までに出生届を出された新生児については対象としていく考えている。今回の事業が新型コロナウイルスの国の交付金を使うことから、年度内の事業執行が求められる。



補正予算 PickUp 5

公共交通事業者燃料価格高騰対策支援事業

事業費 4,592万円

燃料価格高騰等により、厳しい経営状態に置かれている公共交通事業者(路線バス・タクシー)に対し、安定した公共交通を維持するため、燃料価格高騰による影響額の一部を支援します。

こんな質疑がありました。建設経済委員会

Q タクシーの場合、実際に運行していない車両や、運行時間の短い車両でも一律に1台当たり4万円の支給となってしまうと考えられる。公平性を保つため、運行時間に比例して支給額を決定するという方法もあると思うがどうか。
A 休止している車両については、事業者からの支援金の申請の際に対象外としたいと考えている。また、運行実績に応じた支給額の決定となると、運行時間の積算が必要となるなど事業者の過度な負担になると考えたため、今回は採用しなかった。

柏市議会 9月定例会の流れ



9月2日 開会

本会議 委員会

選挙により正副議長を選出、各委員会正副委員長を互選(7・8面参照)。市長から市政報告

9月8日~15日

本会議

18人が登壇し、議案及び市政に関する質疑並びに一般質問(3~6面参照)

9月16日・20日

委員会

総務・市民環境・教育民生・建設経済の4常任委員会にて議案や請願を審査

9月22日 閉会

本会議

各委員長からの審査の経過と結果の報告(書面)の後、討論を経て採決(議決結果は2面参照)